

発行人
西原町役場
〒903-01
西原町字嘉手苅112番地
電話(09894)-5-4533
印刷
光文堂印刷

町の世帯・人口
(59年10月末現在)

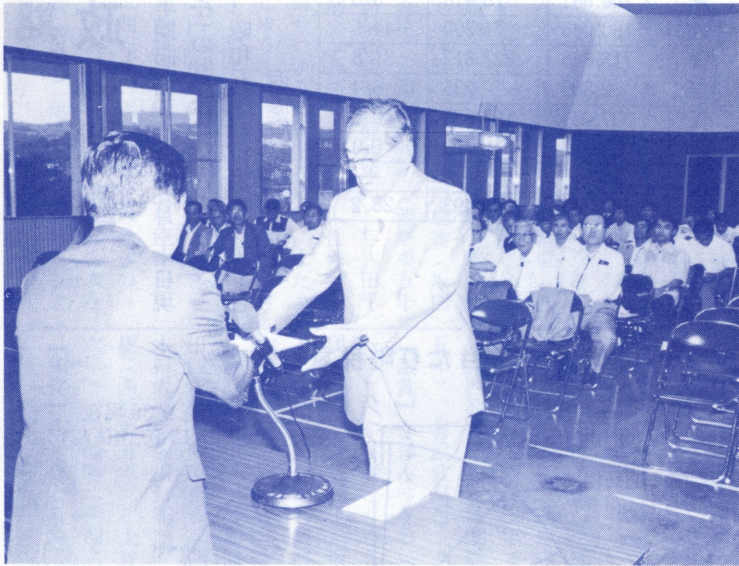
世帯数	5,940 世帯
人口	20,780 人
男	10,675 人
女	10,105 人

10月の人口移動

出生	42 人	死亡	4 人
転入	173 人	転出	71 人
婚姻	8 件	離婚	1 件

町民総参加を目指して

受入れ態勢づくりに始動



第42回国民体育大会西原町実行委員会設立総会で平安恒政会長から親泊輝武副会長に委嘱状が手渡された＝11月29日、中央公民館での委嘱式の様子

海邦 国体 町実行委が設立

海邦国体を成功させようとして、第四十二回国民体育大会西原町実行委員会設立総会が、十一月九日午後四時から中央公民館で関係者約百五十人を集めて開かれた。

設立総会に先立ち同準備委員会解散総会が行われ、これまでの活動経過報告、昭和五十八年度決算の承認、同準備委員会の同実行委員会への改組の承認がなされた。引き続き同実行委員会会則の制定、

同委員および役員への委嘱、海邦国体の開催方針、昭和五十九年度事業計画および同予算が承認された。

その後、委員に委嘱状が手渡され、名実ともに同実行委員会が結成され町民総参加の受入れ態勢を整えるため活動を開始することになった。委員三十三人(内常任委員五十六人)が委嘱され、会長に町長、副会長に町議会議長、教育委員長、助役、町体育協会長が

当たらることになった。

今年度の事業計画では、①奈良国体の視察および先進地調査②大会運営に対する基礎調査③リハーサル大会開催計画④関係団体との連絡調整などを行う予定である。

総会終了後、懇親会が開かれ、席上あいさつに立った平

運玉森で植樹祭 琉球松などを植える

連玉森に豊かな緑をよみがえらそうと町心豊かなふるさとづくり推進協議会(平安恒政会長)主催の植樹祭が十一月二



十日午後三時から連玉森で関係者約九十人の参加の下に行われた。琉球松二十本、モクマオ三百本を植えた。

連玉森では、昭和五十六年度に三・八八ヘクタールにデイゴ、モクマオなどが植えられたが、参加者たちは、これまで植えた木の成長ぶりを確認しながら連玉森の中腹から頂上にかけて立ち枯れになったところに植樹を行った。

参加者全員は、町の全景が一望できる頂上でお茶を飲みながら一服し、思い思いに「連玉森に昔の緑がよみがえったら良いが……」。自分が米寿を迎えた時にまた登ってみたい」などと話していた。

町立幼稚園園児募集

- 一、入園資格
町内に居住する満五歳児。昭和五十四年四月二日より五十五年四月一日生れまで。保護者と同居する者。
 - 二、募集日時
昭和五十九年十二月十三日(木)及び十四日(金)午後二時より午後四時まで。
 - 三、通園区域
各小学校の通学区域と同じ。
 - 四、入園申し込み
保護者は該当児の住民票持参のうえ同伴で各通学区域の幼稚園で申し込んで下さい。
- 尚、詳しいことについては、町教育委員会(電話五―三六五六)までお問い合わせ下さい。

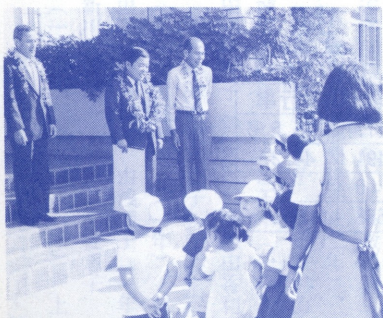
安恒政会長は「町民体育館(延べ面積四四一八平方尺)は来年度完成する予定であり、ハード面の整備が着々と進められている。バスケットボール成年男子受入れに町民一人ひとりの協力によりムード

坂田小創立四十周年記念事業期成会が設立

創立四十周年記念事業を成功させようと坂田小学校創立四十周年記念事業期成会の設立総会が十一月十九日午後七時、同校図書館で行われた。

設立総会では、同準備委員会の経過報告、同期成会規約の審議承認、役員選出、同事業計画および予算の審議承認などが行われた。会長に平安恒政町長、副会長に田場健造坂田小学校長、翁長正貞坂田小PTA会長、与儀博彦同副会長、島袋輝子同副会長が選ばれた。そのほか、理事六十三人、顧問などが決まった。

事業計画では、①体育館兼講堂内部(来年度二月完成予定)の設備備品の整備、②屋外遊具施設および校内緑化事業、③校内放送施設・吹奏楽器の整備、④記念式典などを行う



町役場に保育園の 良い子たちが慰労

十一月二十二日午前、勤労感謝の日を前にして、愛和保育園(六〇人)と西原白百合保育園(三〇人)の園児たちが、町役場を訪れ、日ごろお世話になっている職場の皆さんに「ごろうさん」の意をこめて手作りの生け花の首飾り、はり絵、花束などをプレゼントした。写真。

職員を代表して平安町長、翁長収入役、宮平福祉課長らが、庁舎玄関前で良い子たちを出迎えた。平安町長は「プレゼント、大変ありがとうございます。役場では、住みよい町づくりのために道路や川、公園などをつくったりしています。明日は、お父さんお母さんに、ありがとうございます」と言ってお礼を述べた。

昭和59年度国民年金保険料第3期分納期限は12月31日まで

昭和59年度町一般会計予算執行状況

(歳入)		単位：千円		
款	予算額	収入額	執行率	
1. 町 税	1,068,653	559,729	52.4%	
2. 地 方 譲 与 税	76,938	35,808	46.5	
3. 娯楽施設利用税交付金	31,685	13,346	42.1	
4. 自動車取得税交付金	12,716	4,085	32.1	
5. 国有提供施設等所在市町村助成交付金	328	0	0.0	
6. 地 方 交 付 税	661,706	496,889	75.1	
7. 交通安全対策特別交付金	877	0	0.0	
8. 分担金及び負担金	47,479	21,146	44.5	
9. 使用料及び手数料	21,736	10,540	48.5	
10. 国 庫 支 出 金	842,016	93,390	11.1	
11. 県 支 出 金	254,840	47,233	18.5	
12. 財 産 収 入	51,999	58,117	111.8	
13. 寄 附 金	27,801	25,000	89.9	
14. 繰 入 金	62,862	0	0.0	
15. 繰 越 金	108,149	108,149	100.0	
16. 諸 収 入	146,712	57,058	38.9	
17. 町 債	464,000	0	0.0	
歳 入 合 計	3,880,497	1,530,490	39.4	

(歳出)		単位：千円		
款	予算額	支出額	執行率	
1. 議 会 費	78,906	37,125	47.0%	
2. 総 務 費	448,379	218,352	48.7	
3. 民 生 費	408,350	181,386	44.4	
4. 衛 生 費	163,042	67,518	41.4	
5. 労 働 費	3	0	0.0	
6. 農 林 水 産 業 費	208,429	71,553	34.3	
7. 商 工 費	84,998	2,679	3.2	
8. 土 木 費	1,250,681	78,978	6.3	
9. 消 防 費	160,046	71,200	44.5	
10. 教 育 費	715,846	227,812	31.8	
11. 災 害 復 旧 費	2,809	235	8.4	
12. 公 債 費	337,051	137,655	40.8	
13. 諸 支 出 金	1	0	0.0	
14. 予 備 費	21,956	—	—	
歳 出 合 計	3,880,497	1,094,493	28.2	

昭和59年度上半期
西原町財政事情書

地方自治法第二四三条の三 第一項および西原町財政事情書の作成及び公表に関する条例に基づき、昭和五十九年上半期(昭和五十九年九月三十日現在)の財政状況を公表します。
昭和五十九年十一月二十九日
西原町長 平安恒政

町債の償還状況

借入額	元金償還額	元金未償還額	償還率
33億2,310万円	3億2,462万7千円	29億9,847万3千円	9.8%

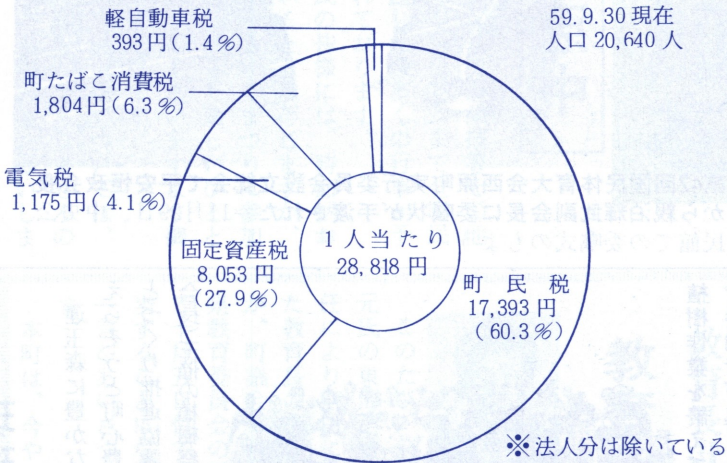
財 産

土 地	建 物	基 金
25万9,208㎡	3万1,575㎡	6億4,575万6千円
※但し、土地は道路、河川用地は除く		
有 価 証 券	出資による権利	車 輛
551万9千円	1,893万2千円	28台

昭和59年度水道事業特別会計収入支出状況

収 入	予算額	3億9,875万円
	収入額	2億58万6千円
執行率（50.3%）		
益 支 出	予算額	3億5,824万4千円
	収入額	1億6,006万1千円
執行率（44.7%）		
資 本 収 入	予算額	2億3,582万5千円
	収入額	0
執行率（0%）		
支 出	予算額	2億5,384万9千円
	収入額	6,873万2千円
執行率（27.1%）		

町民1人当たり町税負担額



町民1人当たりの歳出額（予算額）
18万8,009円

企 業 債 の 償 還 状 況

借入額	償還額	未償還額	償還率
3億5,552万3千円	2,372万8千円	3億3,179万5千円	6.7%

◎企業の固定資産総額 8億3,881万8千円

昭和59年度町国民健康保険特別会計予算執行状況

(歳入)		単位：千円		
款	予算額	収入額	執行率	
1. 国 民 健 康 保 険 税	172,686	75,760	43.9%	
2. 使用料及び手数料	250	75	30.0	
3. 国 庫 支 出 金	330,526	100,069	30.3	
4. 県 支 出 金	175	—	—	
5. 共 同 事 業 交 付 金	1	—	—	
6. 財 産 収 入	745	—	—	
7. 繰 入 金	2	—	—	
8. 繰 越 金	44,681	44,682	100.0	
9. 諸 収 入	2,503	1,716	68.6	
10. 療養給付費交付金	12,071	—	—	
歳 入 合 計	563,640	222,302	39.4	

(歳出)		単位：千円		
款	予算額	支出額	執行率	
1. 総 務 費	30,585	12,734	41.6%	
2. 保 険 給 付 費	392,553	136,955	34.6	
3. 老 人 保 険 拠 出 金	96,104	39,973	41.6	
4. 共 同 事 業 拠 出 金	2,660	—	—	
5. 保 健 施 設 費	1,800	—	—	
6. 基 金 積 立 金	745	—	—	
7. 公 債 費	1,786	430	24.1	
8. 諸 支 出 金	502	163	32.5	
9. 予 備 費	36,905	—	—	
歳 出 合 計	563,640	190,255	33.8	

国民健康保険税負担額と保険給付費

平均被保険者世帯(者)	1世帯当たり保険税額	1世帯当たり保険給付費
2,495（8,382人）	78,869円	157,336円

※ただし、保険税は調定額、保険給付費は予算額。

昭和59年度老人保健特別会計予算執行状況

(歳入)		単位：千円		
款	予算額	収入額	執行率	
1. 支払基金交付金	238,697	103,294	43.3%	
2. 国庫支出金	68,017	32,303	47.5	
3. 県 支 出 金	17,004	8,502	5.0	
4. 繰 入 金	17,004	17,004	100.0	
5. 繰 越 金	3,447	3,447	100.0	
6. 諸 収 入	55	140	254.5	
歳 入 合 計	344,224	164,690	47.8	

(歳出)		単位：千円		
款	予算額	支出額	執行率	
1. 医 療 諸 費	340,726	155,177	45.5%	
2. 諸 支 出 金	3,377	1,491	44.2	
3. 予 備 費	121	0	0	
計	344,224	156,668	45.5	

「あとで」よりいまが大切火のしまつ

【小学校書道半紙】

【金賞】あらかきなおき(西原一年)、たまととき(坂田二年)、平良久美子(西原三年)、崎原裕和(西原四年)、新垣美香(坂田五年)、川平美由季(西原六年) 【銀賞】石川ひろゆき(坂田一年)、ちばなゆたか(西原東一年)、とりたになお子(坂田二年)、のむらまき子(西原二年)、玉元愛(坂田三年)、平良茂美(西原四年)、玉那覇恒和(西原四年)、宜野座亜希子(坂田五年)、与那城育子(西原五年)、上原伊久子(西原六年)、喜屋武昌哲(西原六年)、【銅賞】ひがみなこ(西原一年)、小橋川なおこ(西原一年)、おなほゆうこ(西原東一年)、新城ひろ子(西原二年)、いとかずたえ(坂田二年)、糸数尚也(坂田三年)、城間明日香(坂田三年)、稲嶺よしひで(坂田三年)、田場枝美子(西原四年)、池宮城恵(坂田四年)、玉城兼吾(西原四年)、屋嘉比さやか(西原五年)、喜屋武まゆみ(西原五年)、新川美奈子(西原東五年)、西平寿江(西原六年)、平良みちよ(西原東六年)、呉屋美智代(西原東六年)、【佳作】とよさとくや(坂田一年)、やぎあやこ(西原一年)、親泊てつお(西原一年)、新垣かおり(西原東一年)、ひがりょうた(西原二年)、中山なお子(西原二年)、新垣だいすけ(西原二年)、よしむらゆみ(坂田二年)、ごやけんじ(西原東二年)、たまなはともこ(西原東二年)、あがりえまきこ(西原東二年)、泉宏樹(西原三年)、前原誠子(西原三年)、玉那覇あやの(西原三年)、新垣仁美(西原三年)、山入端愛奈(西原東三年)、伊波妙(西原東三年)、大城朋子(西原東三年)、佐和田知栄子(西原四年)、屋良有妃子(坂田四年)、黒島英樹(坂田四

【小学校書道条幅】

【金賞】たまきゆうこ(西原一年)、かやまひとみ(坂田二年)、小川洋乃(西原三年)、高江洲由美(西原四年)、新垣聖子(西原五年)、【銀賞】うえはらさとこ(西原一年)、のほらちあき(西原一年)、よなしろさゆき(坂田二年)、たてやまりえこ(坂田二年)、大城絵麻(西原三年)、新垣優果(坂田三年)、田場早苗(西原四年)、西原恵(坂田四年)、玉城千恵子(西原五年)、上地涼子(坂田五年)、崎原千賀子(西原六年)、【銅賞】きなあきこ(坂田一年)、渡辺さくらこ(坂田一年)、かなたかひこ(坂田一年)、たまなはてつや(西原二年)、てるやまと(西原二年)、やぎあいの(西原二年)、うみせどあい(坂田三年)、新垣恵(西原三年)、枝原夕子(西原三年)、新垣さつき(坂田四年)、親泊尚子(西原四年)、仲宗根香(坂田五年)、辺土名智子(西原東五年)、翁長和美(西原五年)、与古田千鶴子(西原東六年)、【佳作】あめくいずみ(坂田一年)、またよしゆうこ(西原一年)、泉川みさき(西原一年)、おろくこうへい(西原東一年)、かやまとあきら(西原東一年)、ちばなゆたか(西原東一年)、さきみゆきの(西原東一年)、はなしろふみこ(坂田二年)、むらよしさと(西原二年)、のむらまき子(西

西原まつり展示部門入賞者

羽地由美子(西原六年)、呉屋良奈(西原東六年)、金城理恵子(西原東六年)

【小学校図画】

【金賞】いはあかね(琉大附属一年)、中山尚子(西原二年)、城間尚博(琉大附属三年)、伊計寿紀(西原四年)、外間聡子(西原五年)、喜屋武昌哲(西原六年) 【銀賞】さきみゆきの(琉大附属一年)、やまざとくみこ(琉大附属一年)、伊波頼子(坂田二年)、とぐちけんじ(琉大附属二年)、大庭哲(琉大附属三年)、新川哲(西原東三年)、与那覇昌代(坂田四年)、照屋真子(西原東四年)、木村太一(坂田五年)、玉那覇正樹(西原東五年)、玉井潤(西原六年)、内間勝(西原六年) 【銅賞】みやざとなおこ(西原一年)、おおしろたいき(西原東一

【小学校工作】

【金賞】やぎなおじ(西原一年)、新垣千恵乃(坂田二年)、与世原邦治(西原三年)、与那城真也(西原三年)、比嘉圭太(西原三年)、新川毅(西原三年)、宮城美華(坂田四年)、安室達治(西原五年)、新川智之(西原東六年) 【銀賞】みやざとなおこ(西原一年)、かりまたみや(西原一年)、松川加代子(坂田二年)、めかるかおり(西原二年)、きやんたつや(西原二年)、宮平きょうた(西原二年)、むらよしさと(西原二年)、仲西弘文(西原三年)、安里常志(西原三年)、浅野洋樹(西原三年)、呉屋伸(西原三年)、津波古査織(西原三年)

【小学校手芸】

【金賞】ぐしゆきこ(西原一年)、浜川わかこ(坂田二年)、下地ゆみこ(坂田三年)、前代薫(西原東四年)、新川やよい(西原東五年)、新里久江(西原東六年) 【銀賞】たまなはさきゆり(西原二年)、川満理恵(坂田二年)、松茂良和仁(西原東二年)、与那城小代(西原三年)、宮平聖子(西原三年)、佐久田明美(坂田四年)、宮平真知子(西原四年)、崎原智子(西原四年)、奥原めぐみ(西原五年)、喜屋武涼子(坂田五年)、大城利奈(西原六年)、佐事真布恵(西原六年)、【銅賞】たいらしょうこ(西原一年)、きんじょうかつや(西原一年)、すながわけい(西原一年)、山内ゆうこ(西原二年)、さきはらまきみ(西原二年)

【中学校書道半紙】

【金賞】上間みどり(一年)、稲福美奈子(二年)、【銀賞】平安美樹子(一年)、玉村智子(一年)、安座間哲子(一年)、糸数国浩(二年)、我那覇陽子(二年) 【銅賞】呉屋奈美子(一年)、山城潤(一年)、糸数千草(一年)、田場美奈子(二年)、石原由香利(二年)、金城美智子(二年) 【佳作】呉屋久仁子(一年)、宮里尚子(一年)、由浅順子(一年)、新川康子(一年)、城間佐恵子(一年)、呉屋光彦(一年)、上

燃えるゴミ 燃えないゴミ 分別収集、各家庭で徹底を



仲順流、沖縄育ち、あやぐなとを披露―内間エイサー―



真喜志康忠一行による芸能ショー「人生の春」などを上演



エスパナ、ポパイ、アンパルト・ロカ、スカイハイなど8曲が披露され、まつりのスタートにふさわしい迫力に満ちた演奏であった―西原中学校吹奏楽部演奏



連日とも運動場いっぱいの観客が訪れ、大いに賑わった―「おどりの夕べ」のカチャーシー大会



西原高校生四人によるミュージック演奏―「オズ」



体育館内では、農産物、農産加工品、手工芸品、図画、書道、商工業製品、花きなどが展示され、町史コーナーも設けられた。



西原まつり展示部門入賞者および優秀農家の表彰式



交通安全音頭、いちび小などを披露―婦人会集団演技

原薫(二年)、呉屋えり子(二年) 諸見里篤(二年)、新垣直哉(二年) 【中学校書道条幅】 【金賞】 玉村智子(一年)、新垣直哉(二年)、佐久本一朗(三年) 【銀賞】 小椋貴子(一年)、稲福美奈子(二年)、上原薫(二年) 【銅賞】 儀間哲治(一年) 【高校書道半紙】 【金賞】 伊波伸恵(西高二年)、宮平智(西高二年)、【銅賞】 大城ゆう子(西高二年)、渡久山裕子(西高二年)、神谷嘉紀(西高二年)、【佳作】 前田久美子(西高二年)、玉那覇リカ(西高二年)、亀谷里美(西高二年)、山川育子(西高二年) 【高校書道条幅】 【金賞】 金城千登勢(西高二年) 【銀賞】 奥間公子(西高二年)、玉村優子(西高二年)、【銅賞】 城間勝江(西高二年)、高江洲由美子(西高二年)、新垣優子(西高二年)、【佳作】 金城さきえ(西高二年)、宮城優子(西高二年)、福仲あさこ(西高二年)、石川まゆみ(西高二年) 【中学校絵画】 【金賞】 大山健治(一年)、新垣守(二年)、佐久本一朗(三年) 【銀賞】 赤嶺盛和(一年)、玉那覇理奈(一年)、池永順一(二年) 【銅賞】 城間清美(二年)、川平直美(三年)、川端未知(三年)、【銅賞】 与儀憲治(一年)、伊波億敏(一年)、玉得あゆみ(一年)、稲福美奈子(二年)、津波綾子(二年) 【新里英史(二年)、伊礼真治(三年)、仲本雅俊(三年)、麓正樹(三年)、【佳作】 宮里美香(一年)、稲福須賀子(一年)、永山司(一年)、仲里高雄(一年)、金城剛司(二年)、棚原夏子(二年)、崎原早苗(二年)、与那覇春介(二年)、与那覇享(三年)、名幸栄治(三年)、城間貴子(三年)、慶田和子(三年) 【高校絵画】 【銀賞】 呉屋治(西高一年)、呉屋克枝(西高二年)、比嘉聡子(西高二年)、山内あかね(西高三年)、比嘉雄二(西高三年)、【銅賞】 大城悟(西高二年)、新城重人(西高三年)、米元敏光(西高三年)、仲里真由美(西高三年)、【佳作】 平良純子(西高二年)、崎原盛勝(西高二年)、仲本直文(西高二年)、喜屋武敦(西高二年)、金城ありさ(西高三年)、内間律人(西高三年)、平田行弘(西高三年)、銘莉忍(西高三年) 【農産物】 【優秀賞】 大根・島袋宗盛(池田) 白菜・安里昌栄(上原)、きゅうり・宮平亀助(我謝)、【農協長賞】 大根・島袋宗盛(池田)、【入賞】 翁長ナヘ(幸地)、大城為義(小橋川)、玉那覇富子(小那覇)、稲福恭正(上原)、野国昌相(池田)、翁長通雄(幸地) 小橋川次郎(我謝)、小橋川栄光(我謝)、屋良朝政(上原)、与那覇富子(幸地)、前里健一(池田)、与那覇富子(幸地)、与那覇嶺善一(幸地)、与那覇次郎(幸地)、崎原盛孝(上原)、稲福春子(幸地)、翁長通雄(幸地)、翁長ヨシ(幸地)、稲福政文(幸地)、翁長三郎(幸地)、仲宗根仁王(幸地)、与那覇誠二(幸地) 小波津武(小波津) 【農産加工】 【優秀賞】 モウイのかす漬・沢岷静子(幸地)、野菜パン・花城秀子(兼久)、パイヤジャム・仲宗根ヨシ子(幸地)、【農協長賞】 みそ・屋良富子(上原)、【入賞】 小波津政子(小波津)、崎原栄子(与那覇)、小波津芳子(小波津) 屋良富子(上原)、大城静子(小橋川)、屋良松枝(上原)、仲宗根政子(幸地)、石原春子(上原) 小波津洋子(安室)、呉屋光子(小波津)、外間初子(幸地)、米須美代子(小波津)、翁長秀子(幸地)、城間美代子(兼久)、与那覇勝枝(幸地)、仲宗根さおり(幸地)、沢岷静子(幸地)、与那覇ナヘ(幸地)、与那覇ユキ子(幸地) 【手工芸】 【優秀賞】 レースのブラウス・城間ヒデ子(棚原)、パッチワーク(夏フトン)・崎原トミ(小波津) 【農協長賞】 リフォーム(割ぼう着)・小波津弘子(小波津)、【入賞】 山城和子(幸地)、宮城布美子(呉屋)、玉城藤子(与那覇)、翁長シゲ(幸地)、外間節子(幸地)、宇久田春子(池田) 宮里カナ(棚原)、宮平恵子(徳佐田)、呉屋光子(小波津)、崎原順子(小波津) 【花きの部】 【優秀賞】 カトレア・小波津正雄(安室)、菊(数本仕立て)・宮平光雄(与那覇)、【農協長賞】 ガジュマル・久田友明(小那覇) 【入賞】 宮城和高(与那覇)、与那覇勲(津花波)、宮平和俊(与那覇)、外間久一(兼久)、前田明男(嘉手苅)、久田スミ子(小那覇)、弓削次男(掛保久)、玉城常信(小波津)、玉那覇俊雄(嘉手苅)、宮平正輝(我謝) 【さとうきび優秀農家】 喜屋武有栄(安室) Ⅱ 泉農林水産部長賞、小波津善一(小波津)、小波津政文(小波津)、新川善太郎(小那覇)、与那覇輝政(幸地)	
--	--

昭和60年1月1日～3日、ゴミ収集を休ませていただきます
＝東部清掃施設組会＝

町民融和に一役

多彩な催しで連日賑わう

原 西
つり ま

町民のふれあいを深め郷土愛を育てようと西原まつり実行委員会（平安恒政実行委員長、町長）主催の第五回西原まつりが十一月十七日、十八日、西原中学校運動場・体育館で行われた。

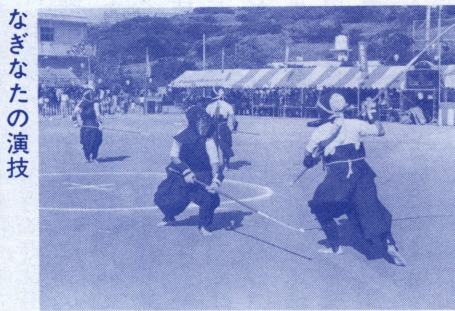
連日とも町内外から会場を埋め尽す程の参観客があり賑わった。

開会式の後、西原中学校吹奏楽部による「ポパイ」など八曲の吹奏楽演奏と迫力に満ちたマーチングが披露され、まつりの幕開けを盛り上げた。その後、まつりでは、農産物、農産加工品、手工芸品、

図画、書道、工作、花卉園芸等の展示、苗木配布、老人クラブ、婦人会、商工会による集団演技、西原高校ミュージクス「オズ」の演奏、チビッコの自慢大会、子供エイサー、内間エイサー、カラオケ大会、表彰式、リズムなぞなれた演技、真喜志康忠一行の沖繩芝居、久高友吉民謡ショーなど多彩な催しがあつた。また、十七日午前十時から商工パレードも行われた。十七日は曇り天気だったが、十八日はからりと晴れわたり、絶好のまつりびよりとなった。まつりのフィナーレを飾る

「おどりの夕べ」では、平安実行委員長はじめ老若男女各層の町民多数が参加して「西原町音頭」、「オアシス音頭」等の曲に乗せて踊りを楽しみ、まつりのムードも最高潮に達した。

最後に満天の空に輝く打ち上げ花火や「サヨナラ」の仕掛け花火、グラウンド中央に仕掛けられた「ナイヤガラ」を見ながら二年後のまつり開催に期待を続いだ。町民融和も一層深まり有意義なまつりとなった。



なぎなたの演技



体育館前で連日行われたブーゲンビリア、ガジュマルなどの苗木配布のもよう



連日にぎわいを見せた町子ども会の「子どもエイサー」



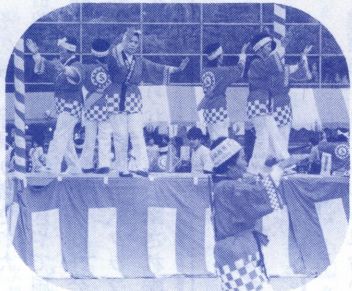
子供の自慢、ひょうきんなふりを入れた熱唱した



ゲートボール音頭、長生き音頭、イマサンニン、西原町音頭などの曲に乗せて踊りにハッスルした老人クラブ集団



平安恒政実行委員長（町長手前右側）を先頭に多数の町民がヤグラ前に集まり、西原町音頭、オアシス音頭などの曲に乗せて踊りを楽しんだ＝「おどりの夕べ」



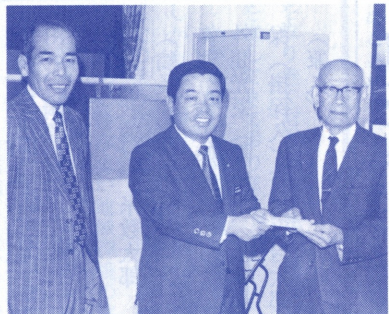
商工会青年部婦人部集団演技



久高友吉民謡ショー賑わう

浦添市の比嘉氏 社協に50万円寄付

「歳末助け合いに役立てて下さい」と浦添市字牧港一二二一八（棚原出身）の比嘉貞雄さん（八六歳）が十二月三日午後、西原町役場を訪れ、西原町社会福祉協議会に五十万円の寄付を行った。写真。今回の寄付は、比嘉さんが中学校の教師だった頃、喫煙している生徒に説教したところ、その生徒に「先生がタバコをやめるんだったら僕もやめます」と言われ、その生徒との誓いを守ってその日からぶつりとタバコをやめた。その後、禁煙貯金を続けていた。その日の贈呈式では、町長室で比嘉さんから平安恒政町長に寄付金が手渡された。平安町長は「比嘉さんの暖かい善意を無にしないようにこのお金を町内の恵まれない方々のため役立てていきたいと思っています」とお礼を述べた。



六区が優勝 壮年ソフト

日頃の運動不足を解消し健康増進を図ろうと町体育協会主催の第六回区対抗町壮年ソフトボール大会が十月二十八日午前九時から西原中学校グラウンドで開かれた。



フットボール大会が十月二十八日午前九時から西原中学校グラウンドで開かれた。十五チームの参加があり、多数の区民がグラウンドに家族ぐるみで繰り出し、パパさんの活躍に声援を送った。一回戦から手に汗にぎる白熱戦が展開された。尚、熱戦の結果は次の通り。

我謝壮年会 本島を縦断

本島を縦断

会員の健康づくりに役立てようと我謝壮年会の本島縦断駅伝が昨年に引き続き十一月二十五日に行われた。午前五時に辺戸岬を出発、東海岸回りで午後四時二十一分に我謝に到着。五十六区間百三十キロを二十七人全員が完走した。

【準決勝】	
9区	10-9
6区	9-7
7区	5-2
6区	16-3
9区	14-12
8区	28-22
7区	15-13
6区	13-9
9区	14-12
8区	2-2
7区	15-13
6区	13-9

しめていきますか心のカギと家のカギ

小橋川が二連勝

町青年駅伝大会



参加十二チームの選手が一斉にスタート―町青年駅伝大会

青年会の親睦と体力づくり

に役立てようと町青年団体連絡協議会（親泊輝明会長）主催の第二十回町青年駅伝大会が十一月二十五日に開かれた。

開会式の後、正后に町役場前を参加十二チームの選手が一斉にスタートした。今回から区民の声援を受けながら競技を進めようと町内一円のコース六区間二九・一キロで健脚が競われた。内間、西原台団地、棚原、上原、森川、徳佐田、翁長、幸地、池田、安室、我謝、与那城、兼久、小波津

などを通り町役場にゴールした。好天に恵まれ絶好の駅伝日より。沿道に多数の区民が出てヤンヤの声援を送っていた。尚、成績は次の通り。

優勝・小橋川A 1時間55分43秒▼二位・内間2時間8分36秒▼三位・棚原2時間9分25秒【区間賞】一区（三・四キロ）与儀善一（内間）14分49秒▼二区（四・八五キロ）・稲福武（小橋川A）18分9秒▼三区（四・八五キロ）・前泊正義（翁長C）17分26秒▼四区（五・一キロ）・大城貢（小橋川A）18分34秒▼五区（四・一キロ）・新里雅哉（八区）17分34秒▼六区（六・八キロ）・伊波康成（棚原）27分39秒

石碑断片を発見

内間御殿先王旧宅碑

十一月十五日、「金石文遺品調査」の一環として、本町

の内間御殿にある先王旧宅碑の調査が県文化課の渡名喜明専門員と阿波根直孝調査員の両氏によって行われた。本町から町史担当が協力した。

現在、先王旧宅碑は台座と石碑の一部分を残すのみで、去った大戦ではほとんどが破壊された。今回の調査はわずかに残っている碑の拓本をとることであった。拓本主作業は内間御殿の管理人中山正雄氏の協力を得て行われた。

このほど発見された先王旧宅碑（裏文）の拓本―六片

中山氏は、終戦直後、敷地内に散在していた石碑の破片を大事に保存していた。その断片は裏文が刻まれた部分で、

会長に呉屋氏留任

町老人クラブ大会

町老人クラブ連合会（呉屋幸夫会長、会員九三〇人）主催の第十二回町老人クラブ大会が十月二十九日午後一時半から中央公民館で関係者約四百人の参加の下に開かれた。大会では、会長あいさつの

後、昭和五十八年度事業報告および決算報告、役員紹介、五十九年度事業計画および予算報告、表彰状および感謝状



関係者約四百人が参加して賑わった町老人クラブ大会

の贈呈、町長あいさつ、来賓あいさつなどが行われた。新役員には、会長に呉屋幸夫氏（留任）、副会長に呉屋安信氏（新任）、喜納千代さん（新任）が選ばれた。その後、余興が催された。古典音楽同好会のかぎやで風節に始まり、琉球舞踊同好会の踊りのほか各区老人クラブによる踊りなどが披露され賑

わった。尚、今回表彰された方々は次の通り（敬称略）。

【表彰状】安座間喜盛（徳佐田）、小波津武（小波津）【感謝状】仲宗根誠良（幸地）、佐久田朝吉（徳佐田）、崎原盛松（上原）、西原裕昌（翁長）、小橋川要好（我謝）、糸数太郎（翁長）、宮平清子（兼久）、大城勝治（内間）、外間光栄（幸地）、玉城永保（掛保久）、宮平吉太郎（兼久）

12区老人ク、初優勝

町ゲートボール大会

健康づくりと心のふれ合いに役立てようと町体協主催の第一回町ゲートボール大会が、十一月三日午前十時から西原小学校グラウンドで約三百人が参加して行われた。大会には各区から二十四チ

ームが参加。チーム編成は、年齢、性別の制限がなく老人をはじめ子供、青年、婦人、

壮年など各層が参加した。あいにくの雨天にもかかわらず予選リーグ、決勝トーナメントとも白熱した試合が展開された。各ゲートを通過するたびにヤンヤの歓声と拍手が上がり、やる人、見る人が一体となって競技に熱中した。対戦の結果は、優勝〓十二区老人クラブ、二位〓二区A、

新川組が初優勝

町ダブルステニス

テニス人口の底辺拡大と健康づくりに役立てようと町体育協会（平安恒政会長）主催の第一回町ミックスダブルステニス大会が十一月十一日午前九時から南西石油テニスコートで十五組・三十人が参加して行われた。競技種目は、男女混合ダブルスのみ。琉大の学生も十二人出場し、応援合戦に花を咲かせ賑わった。各試合に手に汗にぎる熱戦が展開された。



対戦の結果、新川常廣・綾乃（十区兼久）組が、宮平智也・平良ヨシ子（十三区我謝・三区徳佐田）組を6―1で破り初優勝。三位は新垣・花城（六区・五区）組、四位は下条・木園（琉大）組。

豆弁士達堂々と熱弁

町童話お話大会

てきた十二人の豆弁士達は、五分間、堂々と熱弁をふるった。審査は、内容、音声、態度で採点された。

また、中学生の部は、十一月十四日に西原中学校で行われた。最優秀賞は次の通り。

▼小学校低学年 新里としひ

飲酒運転しない させない ゆるさない

年末年始交通安全県民運動 昭和59年12月22日～60年1月7日